

# 市民意識調査を実施しました

## 【特徴③】せせらぎなどを生かしたまちづくりへの満足感

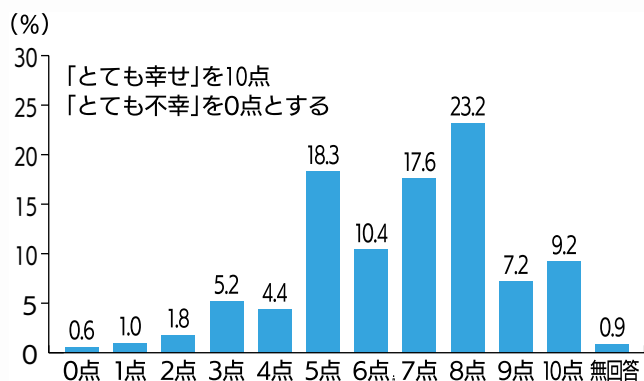
満足率上位5項目（順位は前年度と同様） 不満率上位5項目（順位は前年度と同様）

項目と分類	29年度 (前年比)	前年度
1 せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり(都市基盤)	71.2% (+1.8%)	69.4%
2 「広報みしま」による市政情報の提供(協働行財政)	57.7% (-1.9%)	59.6%
3 美しい景観(都市・自然・歴史)の保全・形成(都市基盤)	51.7% (-2.0%)	53.7%
4 公園・水辺空間の整備(環境保全)	49.1% (-0.1%)	49.2%
5 健康診査、健康相談等の健康増進(健康福祉)	44.0% (-1.3%)	45.3%

項目と分類	29年度 (前年比)	前年度
1 歩道の整備(都市基盤)	39.8% (+1.4%)	38.4%
2 バスなどの公共交通の充実(都市基盤)	36.2% (-0.1%)	36.3%
3 生活道路の整備(都市基盤)	36.0% (+0.5%)	35.5%
4 三島駅周辺(北口・南口)の整備(都市基盤)	32.6% (-2.1%)	34.7%
5 にぎわいある商業・商店街づくり(産業振興)	31.4% (+4.3%)	27.1%

## 【特徴④】市民の幸福感は国の平均より高くなっています

Q. 現在あなたは、どの程度幸せですか。また、幸福感を判断する際重視する事項は？



重視する項目(複数回答可)	29年度	前年度
1 健康状況	60.7%	62.8%
2 家族関係	57.0%	55.9%
3 家計の状況	47.9%	50.6%
4 精神的なゆとり	40.7%	41.3%
5 自由な時間	35.8%	35.6%



住みやすく、市民が誇れるまちへ…!

### 調査の目的・方法

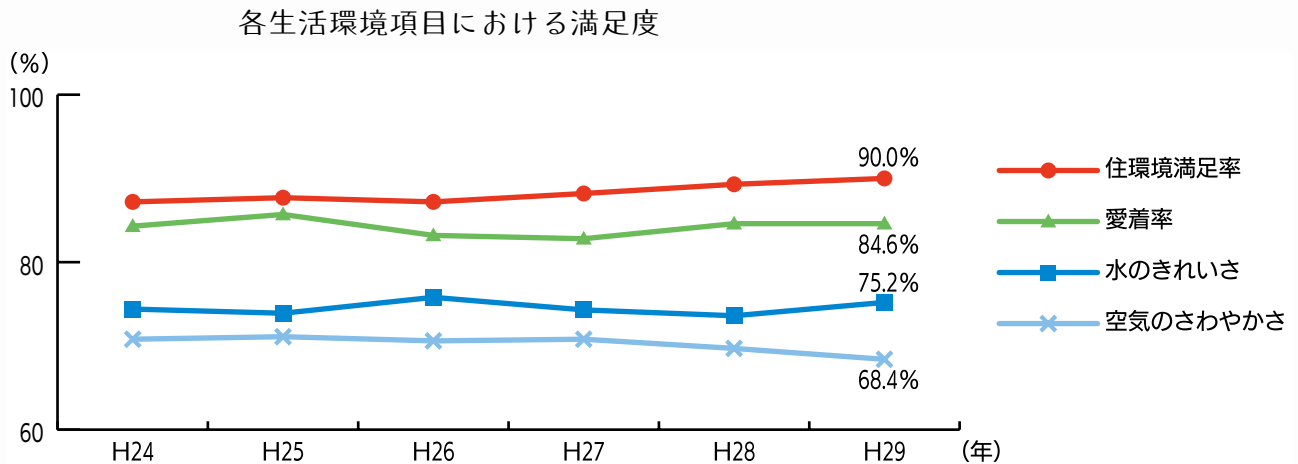
市民の皆さんの意見や要望を市政の参考とするため、単純無作為抽出した18歳以上の男女2,000人を対象に市民意識調査を実施しました。対象年齢を従来の20歳以上から18歳以上に拡大し、インターネットによる回答を追加しました。有効回収数1,169件(内ネット回答1,59件)、回収率58.5%(昨年度より0.7%減少)。調査にご協力いただきありがとうございます。詳細は、市ホームページをご覧ください。

### アンケートのテーマ

#### 【継続調査…12項目】

- 「住環境」市の取り組みの満足度
  - 「総合計画の指標に関する項目」
  - 「自治会・町内会」「幸福感」「健康づくり」「環境への取り組み」
  - 「三島市広報活動」「災害対策」「男女共同参画」「文化的環境」
  - 「障がいのある人への理解」
- #### 【新規調査…4項目】
- 「困りごとの解決方法」「市議会広報活動」「住宅の火災対策」
  - 「学校・家庭・地域の連携協力」

## 【特徴① 住環境の満足率は90%と調査開始以降最高値】



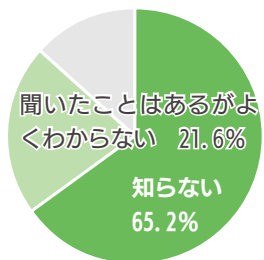
## 【特徴② 健康・福祉・自然・環境のまちづくりへの期待】

Q. 将来どのようなまちになったらよいか

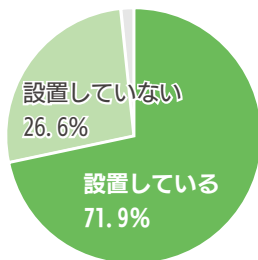
Q. 将来の都市規模は？

将来都市像	29年度	28年度	24年度
1 保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市	33.8%	31.3%	32.1%
2 自然や環境に優しい安らぎのある都市	18.3%	16.2%	17.7%
3 歴史や文化を大切にされた風格ある都市	11.0%	13.1%	12.6%
4 災害に強く安全で安心して暮らせる都市	10.9%	12.8%	12.0%

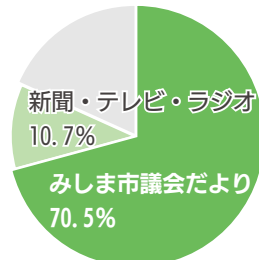
項目	29年度	28年度	24年度
1 現状のまま、人口11万人程度	36.7%	33.8%	38.2%
2 伊豆地域を代表する都市、人口15～19万人程度	33.4%	36.1%	33.7%
3 県東部の中核都市、人口30～40万人程度	16.8%	14.3%	14.5%
4 人口20万人程度	7.4%	9.1%	7.7%
5 人口70万人程度	4.3%	4.4%	4.2%



(4) 「学校支援地域本部」を知っていますか



(3) 住宅用火災警報器を設置していますか



(2) あなたは市議会の動きを何によって知りますか

(1) 困りごとの解決方法  
「あなたは困りごとができたときにどのような行動をとりますか(複数回答可)」の問いに対し、「家族・知人に聞く」が74.9%、「パソコン、スマートフォンで調べる」が51.0%となりました。

平成29年度新規項目

※グラフ中の灰色部分は「無回答・その他」